

エチレンセンター11社の収益状況について (平成24会計年度)

平成25年10月1日
製造産業局化学課

平成24年度のエチレンセンター11社の石油化学部門の売上高は、欧州の債務問題を背景とする経済危機や中国など新興国需要が減速傾向であったことなどの影響により、4兆3,854億円と前年同期に比べ1.3%の減少となった。

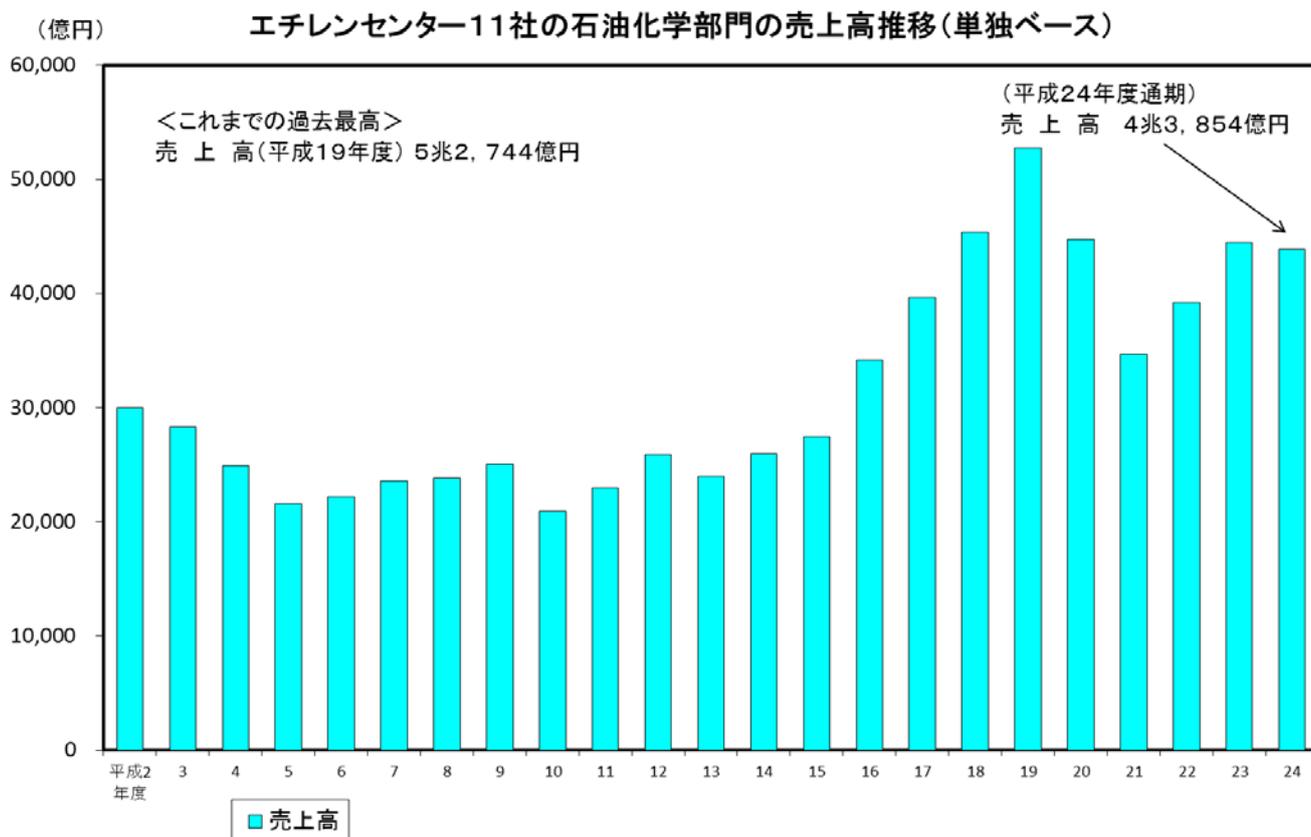
経常利益については、昨年末以降の円安基調により輸出環境の改善がみられたものの、円高の影響による輸入品の増加などにより、679億円と前年同期に比べ約3割の減少となった。

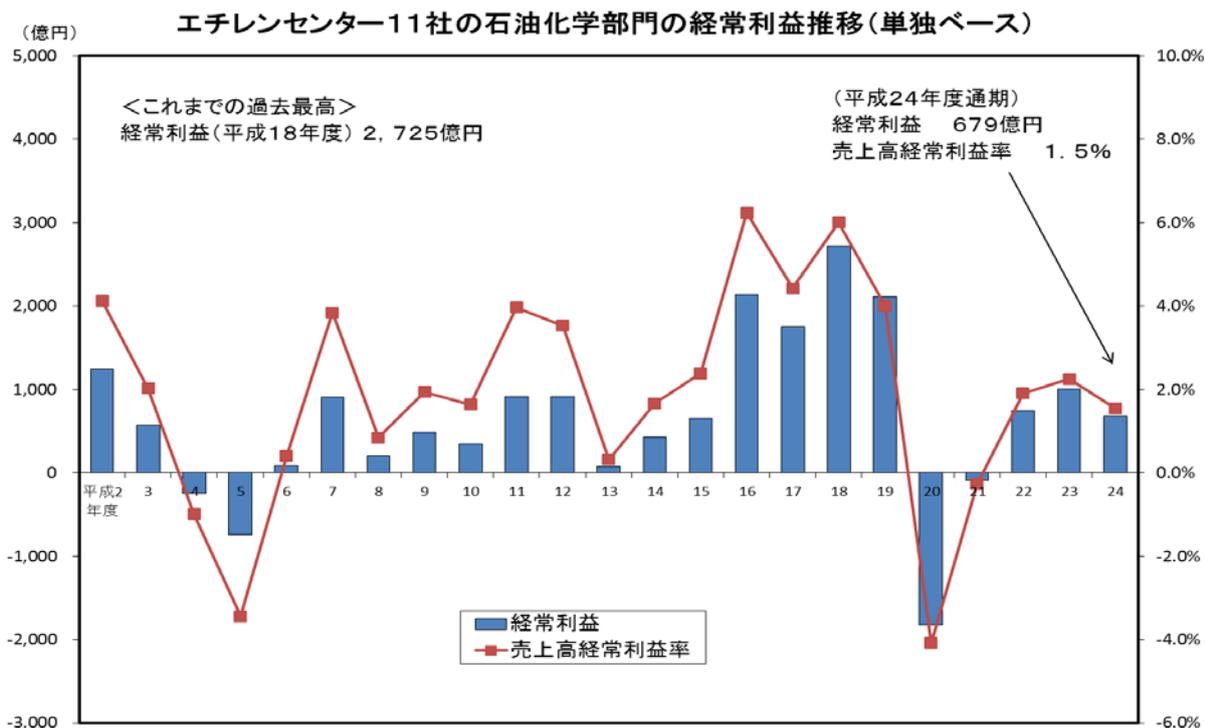
この結果、売上高経常利益率は1.5%と前年同期に比べ0.8ポイントの減少となった。

(売上高) 4兆3,854億円 (対前年同期比 1.3%減)

(経常利益) 679億円 (対前年同期比 32.2%減)

(売上高経常利益率) 1.5% (対前年同期比 0.8ポイント減)





エチレンセンター11社の収益推移(単独ベース)

(単位: 億円)

年度		平成19	20	21	22	23	24
石油化学部門	売上高 [億円]	52,744	44,696	34,694	39,220	44,453	43,854
	(前年同期比: %)	(+16.3)	(-15.3)	(-22.4)	(+13.0)	(+13.3)	(-1.3)
	営業利益 [億円]	1,900	-2,015	3	689	705	460
	(前年同期比: %)	(-22.6)	-	-	-	(+2.3)	(-34.8)
	経常利益 [億円]	2,108	-1,825	-94	749	1,002	679
(前年同期比: %)	(-22.6)	-	-	-	(+33.8)	(-32.2)	
売上高経常利益率(%)	4.0	-4.1	-0.3	1.9	2.3	1.5	
全社	売上高 [億円]	69,530	59,991	48,624	55,371	60,286	58,996
	(前年同期比: %)	(+12.3)	(-13.7)	(-18.9)	(+13.9)	(+8.9)	(-2.1)
	営業利益 [億円]	2,298	-2,111	-298	1,171	1,212	820
	(前年同期比: %)	(-33.3)	-	-	-	(+3.5)	(-32.3)
	経常利益 [億円]	2,721	-1,590	-27	1,350	1,529	1,555
(前年同期比: %)	(-33.0)	-	-	-	(+13.3)	(+1.7)	
売上高経常利益率(%)	3.9	-2.7	-0.1	2.4	2.5	2.6	

(平成24年度集計対象)

旭化成ケミカルズ(株)、出光興産(株) <石油化学部門>、大阪石油化学(株)、昭和電工(株)、JX日鉱日石エネルギー(株) <石油化学部門>、住友化学(株)、東ソー(株)、東燃化学(同)、丸善石油化学(株)、三井化学(株)、三菱化学(株)

【参考】

エチレンセンター11社の石油化学部門の収益推移(連結ベース)

(単位:億円)

年度		平成19	20	21	22	23	24
石油化学部門	売上高 [億円]	72,364	66,426	52,056	59,795	66,001	64,313
	(前年同期比:%)	(+16.3)	(-8.2)	(-21.6)	(+14.9)	(+10.4)	(-2.6)
	営業利益 [億円]	2,973	-2,034	338	1,768	1,994	839
	(前年同期比:%)	(-22.6)	-	-	(+423.1)	(+12.8)	(-57.9)
	売上高営業利益率(%)	4.1	-3.1	0.6	3.0	3.0	1.3

注)連結対象会社の変更等があるので、前年度と単純な比較はできない。

(平成24年度集計対象)

旭化成(株) <ケミカル部門>、出光興産(株) <石油化学製品部門>、昭和電工(株) <石油化学部門>、JX日鉱日石エネルギー(株) <石油化学部門>、住友化学(株) <基礎化学部門、石油化学部門>、東ソー(株) <石油化学部門>、東燃ゼネラル石油(株) <石油化学事業部門>、丸善石油化学(株)、三井化学(株) <石化部門、基礎化学品部門、機能樹脂部門>、三菱ケミカルホールディングス(株) <ケミカル部門、ポリマーズ部門>